

問1	大正時代、平塚らいてうは市川房枝らとともに新婦人協会を設立し、政治的な権利を求める運動を展開しました。この団体が当時、最優先の課題の一つとして取り組んだ、女性の政治参加を制限していた法律への働きかけはどのような内容ですか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 女性が社会的に働くことを制限していた工場法の撤廃	2. 女性の就学を制限していた学制の廃止と義務教育の延長	3. 女性が政治集会に参加することを禁じていた治安警察法の改正	4. 女性が選挙権を行使することを禁じていた普通選挙法の制定
問2	明治時代の日本の産業発展に伴う貿易品目の推移について、1880年代と1900年代の状態を比較した記述として最も適切なものを選択してください。 （2026年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 海外から安い綿花を輸入して加工し、生糸として欧米諸国に輸出する体制が整った	2. 機械化による技術向上で綿花の国内生産が急増し、綿花そのものが主要な輸出項目となった	3. 輸入の大部分を砂糖が占めるようになり、国内の紡績工場はすべて閉鎖に追い込まれた	4. 輸入の主力は綿糸から原料の綿花へと変わり、綿糸や綿織物は輸出されるようになった
問3	日本列島の周辺に見られる海底地形で、海岸線からなだらかに傾斜しながら続く、水深が約200メートルまでの比較的浅い平坦な地形を何といいますか。 （2023年 岡山県公立入試 類似）			
	1. フィヨルド	2. 大陸棚	3. 海溝	4. トラフ
問4	鎌倉時代から室町時代にかけて、日本の農村では農業技術の向上が見られました。この時期、西日本を中心に普及し、夏に水稻、冬に麦というように同じ耕地で一年に二種類の作物を栽培するようになった農法を何といいますか。 （2017年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 輪作	2. 棚田	3. 代かき	4. 二毛作
問5	ロンドンなどの西岸海洋性気候に属する都市と、日本の一般的な都市の雨温図（気温と降水量の統計）を比較した際、ロンドンの特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 日本の都市に比べて夏の気温は低く涼しいが、月ごとの降水量の差は日本の都市よりも小さく安定している。	2. 日本の都市に比べて、夏と冬の気温の差（年較差）が非常に大きく、降水量は夏に極端に集中している。	3. 日本の都市に比べて夏は非常に高温になるが、冬は寒流の影響で日本の都市よりも気温が低くなる。	4. 一年を通して日本の都市よりも降水量が非常に多く、特に冬には季節風の影響で日本の都市を上回る豪雪となる。
問6	日本の裁判員制度が導入された刑事裁判において、法廷の正面に設けられた壇上に座り、審理や評議を共に行う裁判官と裁判員の人数の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 （2017年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 裁判官1名、裁判員6名	2. 裁判官3名、裁判員6名	3. 裁判官3名、裁判員9名	4. 裁判官6名、裁判員3名
問7	足利義政が京都の東山に建立した銀閣（慈照寺）の敷地内には、東求堂と呼ばれる建物があります。この東求堂の内部にあり、四畳半の広さで書院造の初期の姿を今に伝える書斎の名称を選択肢から選びなさい。 （2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 同仁斎	2. 飛雲閣	3. 清涼殿	4. 鳳凰堂
問8	公的機関や企業において、意思決定に関わる管理職や専門職への女性登用を促進する社会的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれかを選びなさい。 （2019年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 育児休業の取得を全面的に禁止し、職場での労働時間を確保することで女性の昇進を早めるため。	2. 男性の家事・育児への参加を法律で制限し、女性が専門的な職種に専念できる環境を作るため。	3. 女性の雇用形態をすべて非正規雇用に限定することで、企業の管理コストを削減し国際競争力を高めるため。	4. 性別による固定的な役割分担の意識を解消し、多様な視点を組織に反映させることで社会の活性化を図るため。
問9	地方公共団体の財政において、国から支出される「地方交付税交付金」と「国庫支出金」の共通点と相違点について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2022年 岡山県公立入試 類似）			
	1. どちらも国から配分される資金であるが、地方交付税交付金は使い道が自由で、国庫支出金は使い道が制限されている。	2. どちらも地方公共団体が自由に使い道を決定できるが、地方交付税交付金は返済の義務があり、国庫支出金にはない。	3. どちらも財政力の格差を是正するためのものであるが、地方交付税交付金は都市部に、国庫支出金は過疎地域に多く配分される。	4. どちらも地方税の一部として扱われるが、地方交付税交付金は都道府県に、国庫支出金は市町村に配分される。
問10	交通網や通信技術の発達により、人・もの・お金（資本）が国境を越えて活発に移動し、世界が経済的・文化的に結びつきを強めて一体化していく現象を何と呼びますか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 情報化	2. バリアフリー化	3. グローバル化	4. 持続可能な社会
問11	1920年に開始された日本の国勢調査の歴史において、1947年に実施された第6回調査は、通常の5年ごとの周期とは異なる「臨時調査」として行われました。この時、戦後の混乱期における社会の実態を正確に把握するために、特に重点的な調査対象として加えられた人々は誰ですか。 （2026年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 四大公害裁判などで被害が認められた公害の被害者	2. 高度経済成長期に農村から都市へと移住した労働者	3. 外地や戦地から日本本土へ帰還した引揚者	4. 農地改革によって自作農へと転換した小作農
問12	ハザードマップなどを用いて、自分の住む地域の地形や避難経路をより詳しく確認したい場合、地形図の縮尺の選び方として適切な説明はどれですか。 （2018年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 二万五千分の一の地形図よりも、五万分の一の地形図の方が、実際の距離を計算しやすいため適している。	2. 五万分の一の地形図よりも、二万五千分の一の地形図の方が、狭い範囲をより詳しく表せるため適している。	3. 五万分の一の地形図よりも、二万五千分の一の地形図の方が、広い範囲を一目で確認できるため適している。	4. 二万五千分の一の地形図よりも、五万分の一の地形図の方が、狭い範囲をより詳しく表せるため適している。
問13	現代の日本において「働き方改革」が進められ、ワーク・ライフ・バランスが重要視されている背景や理由として、最も適切な説明はどれか。 （2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 労働者が自由に休日を定められるようにすることで、企業の管理コストを削減するため	2. 長時間労働を前提とした働き方を定着させることで、短期間での経済成長を目指すため	3. 少子高齢化による労働力不足の中で、育児や介護と仕事を両立できる環境を整える必要があるため	4. 終身雇用や年功序列といった制度をすべての産業で一律に義務化し、雇用を安定させるため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 女性が政治集会に参加することを禁じていた治安警察法の改正	平塚らいてうらが新婦人協会で行った重要な活動の一つは、女性が政治集会に参加したり、結社に入ったりすることを禁じていた治安警察法第5条の改正運動です。この運動の結果、1922年に女性の政治集会への参加が認められるようになりました。一方で、女性に選挙権が与えられたのは、第二次世界大戦後の1945年のことです。
問2	答え 4 輸入の主力は綿糸から原料の綿花へと変わり、綿糸や綿織物は輸出されるようになった	日清戦争前後の時期、日本は軽工業を中心とした産業革命を迎えました。1885年当時は工業化が未発達で、加工済みの「綿糸」を輸入していましたが、紡績技術の向上と工場の拡大により、1907年の統計では原料の「綿花」を輸入して自国で製品を作る体制に変わっていることが読み取れます。これにより、日本の貿易構造は工業製品を輸出する近代的な形へと進化しました。なお、当時輸出の主力であったのは生糸（絹の原料）であり、綿花を輸入して生糸を作ることはありません。
問3	答え 2 大陸棚	海岸線から続く傾斜の緩やかな浅い海底部分は、大陸棚と呼ばれます。水深が約200mまでの範囲を指し、太陽の光が届きやすいためプランクトンが豊富で、好漁場となることが多いのが特徴です。
問4	答え 4 二毛作	鎌倉時代に西日本から始まった二毛作は、牛馬の利用や草木灰などの肥料の普及とともに、農業生産力を大きく向上させました。これにより、余った農産物を売買する定期市が立つなど、貨幣経済が農村に浸透するきっかけともなりました。
問5	答え 1 日本の都市に比べて夏の気温は低く涼しいが、月ごとの降水量の差は日本の都市よりも小さく安定している。	西岸海洋性気候は、日本の多くの地域（温暖湿潤気候）と比較して、夏は気温がそれほど上がらず涼しいのが特徴です。また、日本のように梅雨や台風、季節風による降水量の極端な増減がなく、一年を通して降水量が平均しているという特徴があります。緯度のわりに冬が温暖であるため、結果として一年を通した気温の変化（年較差）も比較的穏やかになります。
問6	答え 2 裁判官3名、裁判員6名	裁判員制度は、市民の健全な社会常識を裁判に反映させることを目的として導入されました。対象となる重大な刑事裁判の第一審では、法廷正面の壇上中央に3名のプロの裁判官が座り、その左右に合計6名の公募・抽選で選ばれた裁判員が並んで着席します。この計9名が対等な立場で、有罪・無罪の判断や罰罰の内容を決定します。
問7	答え 1 同仁齋	東求堂同仁齋は、足利義政の書斎として使われていた部屋です。部屋の隅に備え付けの机（書院）や棚があり、床には畳が敷き詰められています。これは東山文化の精神を象徴する建築遺構であり、茶の湯の発展にも深く関わる空間として歴史的に非常に重要な価値を持っています。
問8	答え 4 性別による固定的な役割分担の意識を解消し、多様な視点を組織に反映させることで社会の活性化を図るため。	少子高齢化による労働力不足への対応だけでなく、性別を問わず多様な価値観を意思決定の場に取り入れることが、社会や組織の持続的な発展に不可欠であると考えられています。育児休業の禁止などはむしろ女性の継続就業を妨げるものであり、仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の支援とセットで推進されるのが一般的です。
問9	答え 1 どちらも国から配分される資金であるが、地方交付税交付金は使い道が自由で、国庫支出金は使い道が制限されている。	地方交付税交付金と国庫支出金は、どちらも国から地方へ渡される「依存財源」である点は共通していますが、その性質は大きく異なります。地方交付税交付金は、地方公共団体間の財政格差を是正するためのもので、使い道に制限はありません。一方、国庫支出金は、義務教育費の負担や公共事業、特定の福祉政策など、国がその使い道を特定の目的のために指定して補助する資金です。
問10	答え 3 グローバル化	交通手段の高速化やインターネットの普及により、地球規模で経済活動や情報交換が瞬時に行われるようになりました。このように世界が一つの共同体のようになっていく現象を指します。選択肢にあるバリアフリー化は高齢者や障害者の障壁を取り除くこと、情報化は情報の価値が高まる社会への変化を指すため、文脈が異なります。
問11	答え 3 外地や戦地から日本本土へ帰還した引揚者	第二次世界大戦の終結直後、日本には海外から軍人や民間人が大量に帰国する「引揚」が発生しました。これら引揚者の数は数百万人にのぼり、当時の激しい食糧不足や住居不足といった社会不安の大きな要因となっていました。1947年の臨時調査は、こうした戦後の混乱期における人口移動の実態を迅速に把握し、復興に向けた行政施策の基礎資料とするために実施されました。
問12	答え 2 五万分の一の地形図よりも、二万五千分の一の地形図の方が、狭い範囲をより詳しく表せるため適している。	地図の縮尺は分数で表されるため、分母が小さい「二万五千分の一」の方が「五万分の一」よりも「大きい縮尺（大縮尺）」となります。大縮尺の地図は、狭い範囲を細かく描き出すことができるため、避難経路の微細な地形や建物の配置を確認するハザードマップの基礎資料として適しています。
問13	答え 3 少子高齢化による労働力不足の中で、育児や介護と仕事を両立できる環境を整える必要があるため	深刻な人手不足が懸念される中、女性や高齢者、育児・介護を行う人など、多様な人々が無理なく働ける社会にすることが不可欠です。仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現することで、働き手の意欲を高め、社会全体の活力を維持することが求められています。